



道 標

— みちしるべ —

最終号

平成30年3月13日

いよいよ明日卒業です。

生活の基盤であった義務教育の9年間を終え、それぞれの道を進む時がきた。
これから先は、いろいろなステップを経て社会へ出ていくことになる。嫌であろうと社会へ出て自分の力で生きていかなければならない。

いわゆる自立である。

自分の仕事を通して人のために働くときや努力をするときに人というのは輝くものだ。

9年間の成長は非常に大きいものでした。

中学校で過ごしたそのうちの3年間で何を学び、何を身に付けることができたかな？

1年生の時から自分の変化と成長をしっかりと確かめてみてください。

なかでも心の成長は私たちにとって最も大切なものでした。あなたはどうか・・・？

入学以来、心ないいたずらや言動、地域への迷惑行為などがありました。そのたびに学年集会を開き

一緒に考えた時間 もたくさんあったなあ～。

人を、物を、そして時を大切にできる人になって卒業させることを望んでいましたが、明日の卒業式でこれまでのすべてが総合評価されるんじゃないかな？

『有終の美』をみんなで飾り、最高の卒業式にしよう！

44期生の140名の益々の活躍を祈っています。

『勉強』するという事

勉めて強くする（強いて勉める）ということには、揺るぎない厳しさが伴っている。

「勉」という文字は、もともと農耕の意味を持った文字だという。

土を耕し、種を蒔き、水と日照を祈りながら、毎日々々、陽が昇る前から田畑に出て、雨の降る日も、また風の吹く日も、身を粉にして手間を惜しまずに作物の世話を続ける。

そこに自分勝手な都合など、一切入り込む余地はない。

自然という相手の都合にビッチリ依り沿って、ただひたすらに豊穰という成果を願いつつ、作物が自ら育つ力を手助けすることしかない。

好きも嫌いもなく、ひたすらにやる。もっと言えば、嫌でもやり続ける。

嫌な時にこそ、心を奮い立たせてやらなければ、成果が失われてしまうのが農耕の世界だろう。

好きじゃないことに取り組むから、勉めるという。

最もつらい時に、一番やりたくないことをやる。それをずっと継続する。

明日から更にそういった日々を過ごして欲しい。

卒業おめでとう！

知識は
かなり
福島清文

自分を活かし
集団を生かす。
林 譲治

Try
harder
村橋 俊

全力!!
岩江

No rain
No rainbow!!
吳 龍男

Make
your future
brighter
和田 愛希恵

Dreams
come true!
夢を大切に!!
堀田 美佳

いつも笑顔と
大切に!
田中 亜知子

天晴れ!!

★3年生皆勤

(26名)

自分の可能性を
信じて!!
Never give up!!
高橋 慎

どんな時でも
前向きに😊
平松 歩美

一步步
確実に
秋田 雅彦

1組 伊藤 悠翔

宮田 康平

松井 陽苗

2組 有吉 海斗

里 泰樹

中津 鈴香

松尾 みのり

3組 久良 美咲

早岡 七海

4組 池本 拓実

畠山 菜穂

佐伯 圭介 白濱 大樹

藤本 竜之介

松田 凛香

岸田 健汰

清水 夏芽

前垣 帆香

杉本 夏希

山本 美祈

伊藤 夕起

平野 優希

樫葉 大和

藤野 奨馬

杉本 陸

田邊 奈都菜

元気があれば
何でもできる!

浦部 悟

better よりも
best を尽くせ!

森光 淳

★3年間皆勤(4名)

伊藤 夕起

杉本 陸

平野 優希

前垣 帆香